

Zoomによる学習会

「読めるのに読まないイマドキの若者たち；

読書は必需品それとも嗜好品？」

共催 東京学芸大学学校図書館運営専門委員会司書部会
東京都立高等学校学校司書会
学校図書館問題研究会 東京支部

参加定員 100名(定員になりしだい締め切ります)
日 時 2021年2月27日(土) 13:00~16:00
対 談 自由の森学園司書 大江輝行氏
埼玉県立浦和第一女子校司書 木下通子氏
オブザーバー
慶應義塾大学非常勤講師 汐崎順子氏



独自の教育方針で知られる自由の森学園の図書館は、その教育を支える大切な場です。学校司書の大江輝行さんは、学園創立から現在まで、中・高生と長くつきあってきました。埼玉県立高等学校の学校司書木下通子さんは、自身のこれまでの活動を岩波ジュニア新書『読みたい心に火をつけろ！』に執筆され、埼玉県立高校の図書館フェスティバル実行委員長としても活躍中です。今回、ベテラン学校司書のお二人に、高校生の読書の実態についてお話を伺います。「読む」ことの楽しさと奥深さを伝え続けてきたお二人は、若者にとっての読書をどう捉えているのでしょうか？

オブザーバーとして、子どもと読書をテーマに長年研究をされている汐崎順子さんにも参加していただきます。学習会は、お話を聞くだけではなく、参加しているみなさんからのご意見や質問を交えながら進行します。小学校・中学校・高校それぞれの現場で、肌で感じていることをぜひ共有し、「読書」について考える機会にするために、多くの皆様の参加をお待ちしています。

文責 東京学芸大学学校図書館運営専門委員会 附属学校司書部会

参加費 無料
募集期間 2021年1月24日~2021年2月26日
申込方法 下記アドレスより申し込みください。
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/2b14f2c1691997>